



19中建土第 7号
平成19年4月13日

国土交通省道路局長様

中間市長 松下



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について

(回答)

標記の件につきまして、平成19年4月2日国道企第114号の
依頼の件につきまして別紙の通り回答いたします。

回 答 書

道路特定財源の見直しに関する具体策が閣議決定されたことから今後の道路整備の姿を示すため中期計画の策定に当り国民各層の意見を幅広く聴取する中で市町村長の意見を聞くため貴職より中間市長に主旨説明をお受けいたしました。

このことから下記の通り、中間市の意見として下記3点について回答を致します。

記

今後の道路政策や道路の整備・管理について

1. 質問 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

回答 一. 市町村合併を見据えた交通ネットワークの作成と幹線道路の整備促進、これに伴う財源の確保

二. 新たに整備される筑豊インターチェンジにアクセスする道路の整備

2. 質問 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

回答 一. 道路の整備は、これに対する需要を踏まえ、その必要性を精査し計画的に進めるとともに、道路整備に係る支出は、高いコスト意識をもって実行していただきたい。

3. 質問 その他道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見

回答 一. 道路整備のスピードアップ

二. 高齢者・身障者等社会的弱者が、安全に通行できる歩道の整備とバリアフリー化の推進

三. 厳しい市町村の財政事情の中、高い補助率の財源負担をお願いしたい。